

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長 ◆四つのテスト 水本由幸会員 ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 嶽本幸次会長


皆さん、こんにちは。会長挨拶をさせていただきます。先ずは先週から例会を再開できたことは嬉しく思います。皆さんの賛同があったからこそこの例会再開でしたので深く感謝いたします。またフォーラムでは委員会の半期発表をしていただきありがとうございました。コロナ禍で委員会活動も困難を極めています、出来ることを精一杯やってみましょう。今日もフォーラムは半期報告の続きになります。委員長の皆さん宜しくお願いいたします。さて今日のお話は社徳について話します。社徳とは会社の徳という意味で人に人徳や人望という言葉があるように会社にも社徳や社望があります。社徳の有る企業とは立派で尊敬され、誰もがその企業と取引したい、提携したいと思えます。逆に社徳のない企業とは自己中心的で威張っており出来れば付き合いたくない企業のことです。少し前になりますが2016年にシャープが台湾の鴻海精密工業に買収されました。何故シャープは台湾の会社に身売りしなければいけなかったのかを当時の日経ビジネスweb版に掲載されていたので、ご紹介します。話しは長くなるので何回かに分けてお話しします。かつて液晶で一時代を築いた会社は何故追い詰められたのか大型投資の失敗や経営陣の無能さなども有ったみたいですが「社徳のなさ」もその一因だとされています。経営が順調な時にシャープは下請けにたいしての扱いが傲慢だったと言われています。ある下請け会社はシャープに液晶製造装置を納めていたのですが注文が多くシャープ特別仕様を作れとうるさく言われ

たそうです。そして人員や時間をかけて応えるが、それに対する対価を支払ってくれなかったそうです。同じ電機メーカーからもシャープは付き合いにくいと言われていたようです。シャープは他の電気メーカーにも液晶パネルを卸していたのですが、契約が有るにも係わらず自社の製品を優先して他社への供給を制限していたそうです。このように、同業者や下請けに対する態度が横暴になったために、困った時には誰も助けられず、海外の会社に出資をお願いしなければならなくなったということでした。次回はシャープ創業者の早川徳治氏の生涯をお話したいと思えます。以上で、会長挨拶を終わります。

◆幹事報告 柳 龍一郎幹事

 ①例会変更並びに休会のお知らせ
 長崎みなとRC 4/5(火)観桜会の為 マルシェドリックシュ
 " 3/29(火)定款第7条第1節により休会

◆結婚・誕生・入会祝い 1/1~3/19

【結婚祝】平山寿則さん 島田靖彦さん

【誕生祝】江上徹也さん


◆期首会員数	36名	◆入会者	2名	◆退会者	1名	◆現在	37名
◆3/22例会出席	22名	◆免除者出席	7名	◆欠席	15名	◆出席率	66.67%

◆ハイライトよねやま 263号

クラブ国際奉仕活動に学友会が協力

出雲中央RCとタイ米山学友会がタッグを組み、タイの病院へ医療器具を寄贈しました。このプロジェクトは第2690地区(岡山県・島根県・鳥取県)と出雲中央RCによる地区世界社会奉仕プロジェクトの一つであり、同クラブがかつて世話をした元米山奨学生、ブサコーン・ホンヨックさんを通じて、タイ米山学友会へ協力を仰いだもの。同学友会はこの話を受け、寄贈先となる医療機関の選定や、現場で今必要とされている機器の把握、販売業者の情報などを調査し、出雲中央RCへ逐次報告。学友会からの12,378パーツを足して、昨年12月にネーザルハイフロー(高流量で高濃度酸素を投与できる呼吸療法機器)1台を寄贈、また、今年1月にはストレッチャーを1台ずつ2病院へ寄贈しました。現在、オミクロン株が急拡大しているため贈呈式には立ち会えなかったものの、「今回のご支援で、医療設備が充分ではない地域の病院を助けることができました。学友会として世話クラブのお手伝いできたことが何よりも嬉しく、懸け橋の役割を果たせた」と、ワシン・テイシャチャイニラン会長(東京清瀬RC)とブサコーンさんが語ってくれました。

◆ニコニコ箱

- ◆嶽本幸次さん ニコニコのために。
- ◆柳龍一郎さん 週末、「私の灯台物語」よろしく宮崎県の都井岬まで行ってきました。勇んで灯台まで行ってみると、なんと改修工事で立入禁止。まあ、大体こんなもんです。
- ◆島田靖彦さん 明日23日は、55回目の結婚記念日です。これからもゴーゴーで頑張ります。
- ◆吉田良尚さん ニコニコのために。
- ◆秋山富也さん 先週の再開を忘れてました。皆様、また宜しく願いいたします。
- ◆尾本久男さん 皆様、お久しぶりです。
- ◆久田松春樹さん 皆様との久しぶりの再会に感謝！一日も早くニコニコの世の中になりますように。

◆クラブフォーラム

委員会半期報告・会長エレクトセミナー報告

島田靖彦ロータリー情報・広報委員長
北口功幸クラブ会報・記録保存委員長
尾本久男社会奉仕委員長
水本由幸職業奉仕委員長
吉田良尚ロータリー財団委員長
許斐義彦米山記念奨学委員長
山田吉盛青少年委員長
野崎地平インターアクト委員長
柳龍一郎会長エレクト



川原大聖寺跡の墓跡

許斐義彦

西彼杵郡三和町の川原は“かわら”ともいい、江戸時代は天領であった。“かわら”の地名の由来は昔、器のカワラケ(うわぐすりをかけずに焼いた素焼きの器)を造っていたので、カワラケが“カワラ”になったといわれている。ここは歴史の古い所で、南北朝時代、河原源三郎や河原源六といった豪族がいて、深堀氏と戦っていたことが深堀文書に残っている。川原氏の先祖は、平安時代の中頃、四国方面から移住した川原大蔵太夫高満といわれている。川原の住吉神社は、平安時代の中期の正暦5年(994年)に川原大蔵太夫高満が勧請したもので、以前は川原大明神と称していた。住吉神社から少し上った所に大聖寺跡に墓碑の残骸があるが、地元の人にも知られていない寂しい所にある。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	3/22	25,500円	累計	633,500円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	3/22	14,000円	累計	144,550円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	3/22	14,000円	累計	175,000円

◆会長 嶽本幸次 幹事 柳 龍一郎 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会：【火】午後 1 2 時 3 0 分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826 -8000
◆作成：公共イメージ Pプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：北口功幸 ◆編集：事務局 中田久美子